



# Rainbow letter

2017.7  
No.10

日本周産期メンタルヘルス学会・ニュースレター

2017年7月初旬に九州北部を襲った記録的な集中豪雨により、次回学術集会開催地である大分県および近隣県で甚大な被害が発生いたしました。被害に遭われた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

## <<次回学術集会開催予定>>

### 第14回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会 「こころも、視る。」

日時 2017年10月28日(土)・29日(日)

場所 大分県医師会館

(〒870-8563 大分市大字駄原2892の1)

会長 佐藤 昌司

(大分県立病院総合周産期母子医療センター 所長・産科部長)

◆一般演題募集と参加申込みを開始しました。  
第14回学術集会Webサイト <http://jspmh14.umin.jp/> をご覧ください。

## 魅惑の大分③

### 「血の池地獄」

別府市内(鉄輪・亀川)の温泉地帯は、千年以上も昔より噴気・熱泥・熱湯などが噴出していたことが「豊後風土記」に記せられ、人々より「地獄」と称せられるようになったそうです。

ぜひ合間を見つけて8つの地獄をめぐるください。そのあとに温泉でまったりが「地獄から極楽」ルートです。



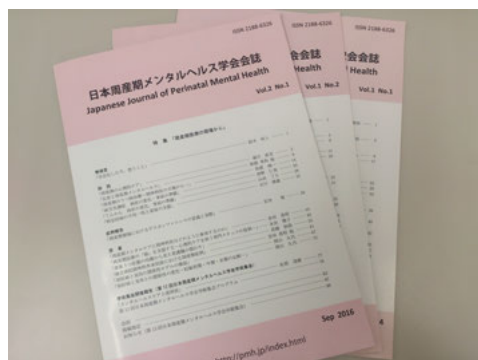
## <学会事務局便り> 「周産期メンタルヘルス コンセンサスガイド 2017」作成に携わって

はじめまして。私は千葉大学医学部附属病院・精神神経科で勤務をしている精神科医です。私たち千葉大精神科グループ(私の他、小川道、古関麻衣子、橘真澄)は、コンセンサスガイド2017の作成委員として、いくつかのCQ&A解説文の作成に関わらせていただきました。うつ病・双極性障害の患者さんが、妊娠中に治療薬を服用することは大きな決断であり、処方する精神科医にとっても同様だと思います。ガイドの作成方法に記載されているように、私たちも英国のthe National Institute for Health and Care Excellence (NICE)のガイドライン2014を参照して担当CQを作成しましたが、切実な数年間にも、妊娠と精神科薬の安全性に関する研究が続々と報告されるので、「これはちょっと大変だ」と正直思いました。しかし、多くの委員の先生方からご支援をいただき作成することができました。

自分自身としては、コンセンサスガイド作成を通じて、千葉大以外の多くの先生方と意見交換・ご助言をいただけたことが何よりの経験となりました。このような貴重な機会を与えてくださいましたコンセンサスガイド合同委員会の日本産科婦人科学会と日本産婦人科医会の先生方、本学会理事の先生方、並びに会議などで貴重なご教授を賜りました先生方にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

(コンセンサスガイド作成委員/橋本佐/千葉大学大学院医学研究院精神医学教室)

## <シリーズ・委員会活動紹介> 第2回・会誌編集委員会



日本周産期メンタルヘルス学会会誌の編集にあたって、本学会からの学術発表の要として、また、会員のみならず広く本領域に携わる皆さんに評価していただける学会誌を目指して編纂業務を行っています。委員会の構成員は、渡邊(精神科医)、斧澤(心療内科医)、高田(助産・看護)、田口(精神科医)、竹内(精神科医)、富田(臨床心理士)、増田(助産・看護)、安田(精神科医)、吉内(心療内科医)、吉田(産婦人科医)および私佐藤(産婦人科医)の計11名です。

2014年に初版を発行し、研究会から学会への移行期間を経て、会員の皆さまの積極的な投稿のおかげで、順調に年1回発行しています。今後は、年2回発刊への増刊も目指して、より充実させたいと考えています。また、今号(2017年6月発行予定のVol.3 No.1)より、サイズをB5判からA4判に変更いたします。

本会誌が本邦における周産期メンタルヘルス領域研究の礎となり、また発信源となれるよう、上記の本務を忘れず、しかし広い門戸で学術論文をお待ちしています。日常臨床のなかで「めずらしい」「こんなこともあるのか」「予想外だった」「たいへんだった」の一言を発した事例は、そのまま症例報告論文の原資かもしれません。書き留めておくべき貴重な経験かもしれません。そして、次の1人を助ける礎かもしれません。その場として本誌をさらに活用していただくよう、職種を超えた多数の論文投稿をますます期待いたします。

(会誌編集委員会委員長・理事/佐藤昌司/大分県立病院総合周産期母子医療センター 所長・産科部長)

## ( (投稿記事募集!) )

会員の皆様にとって有用な情報をニュースレターで取り上げていきます。詳しくは学会ウェブサイト(→QRコード、<http://pmh.jp/index.html>) または、学会事務局 ([mental-3@hac.mie-u.ac.jp](mailto:mental-3@hac.mie-u.ac.jp)) まで。

\*企画・発行: 日本周産期メンタルヘルス学会 事務局・情報関連委員会

